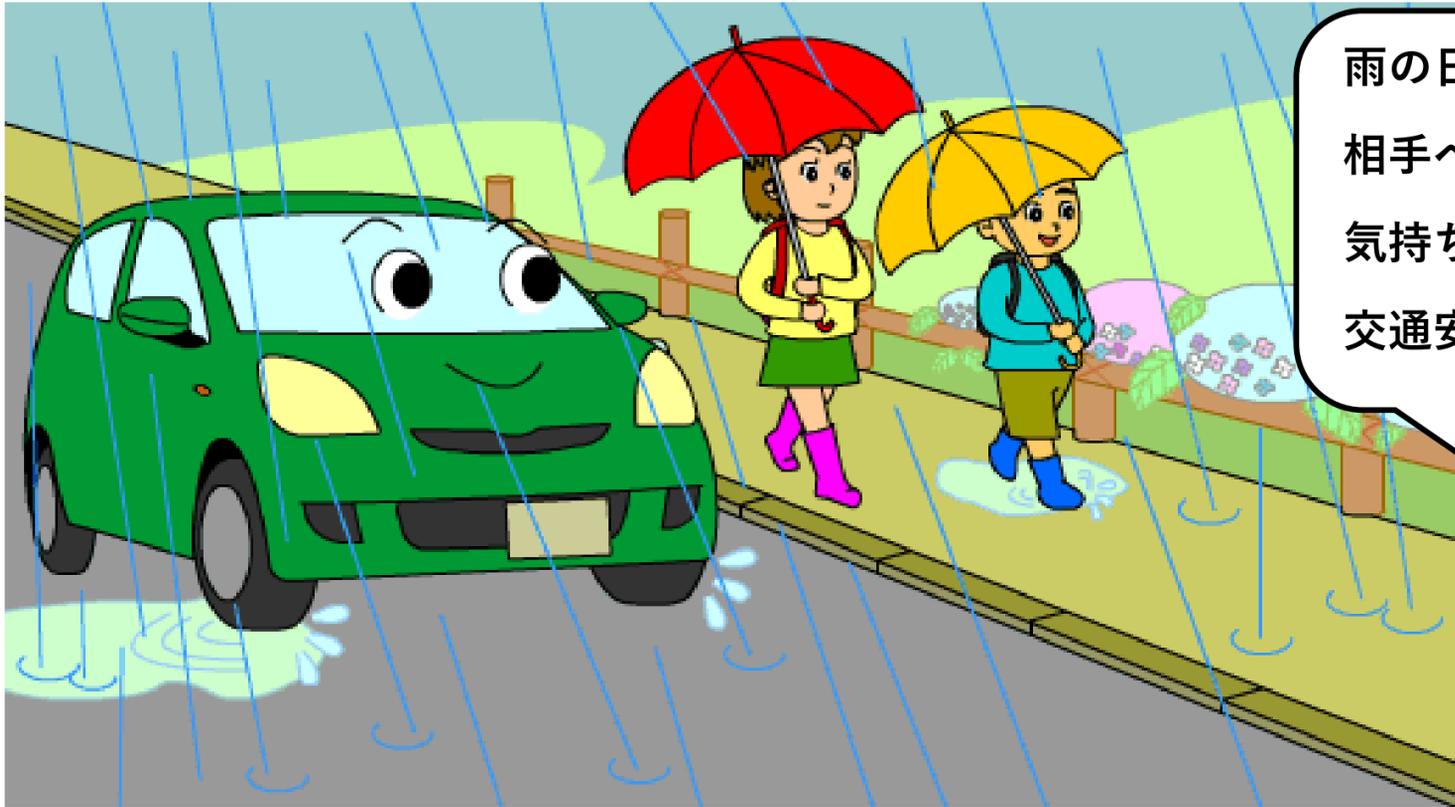




交通安全ニュース

令和3年
No. 4

梅雨シーズン到来！ ～雨の日は特に交通事故に注意しましょう～



雨の日は晴れた日よりも相手への思いやりの気持ちを持つことが交通安全に繋がります。



雨の日の交通事故要因

- ① 視界が悪くなる（相手が見えていない）
- ② 道路が滑りやすくなる
（車が曲がらない，停止距離が長くなる）

ドライバーの方はいつもよりスピードを控えた運転を！

スピードを下げることで，歩行者等の早めの発見，急な飛び出しへの対応，水たまりなどの道路変化への対応がしやすくなります。雨の日はいつもより，ゆっくり落ち着いた運転をしましょう。また，自分から歩行者が見えづらいのと同じで，歩行者も車が見えていないかもしれないと思って運転しましょう。

歩行者の方はいつもより周囲の確認を念入りに！

雨や傘で車が見えにくくなりますので，いつもより念入りに安全確認をしましょう。また，車から自分の姿が見えていないと思って行動をしましょう，止まってくれるだろうという考えは非常に危険です。また，車からよく見えるような明るい色の服の着用や，持ち物を携帯することも効果的です。